

寄附講義「会社研究」令和5年度 第5回目

令和5年5月17日(水) 13時10分

講師 株式会社SSプランニング 代表取締役 佐村 信哉 氏

テーマ：「社会構造の変化と企業」

本年度第5回目の寄附講座は、昭和53年3月に卒業され株式会社ニッセンに入社され代表取締役を務められ現在は個人で設立された株式会社SSプランニングの代表取締役の傍ら複数の企業の顧問をされている 佐村 信哉先輩による、「社会構造の変化と企業」という講義となりました。



まず、最初に「四極会」の概要についてお話頂きました。

次に、下記タイトルに沿って述べられました。

1. 1920年代の小売業～百貨店の大衆化の進展

2. 1930年から1950年までの小売業～戦争が頻発した時代、小売業の発展には平和が必要

3. 1960年代の小売業～百貨店全盛時代

4. 1970年～1980年代の小売業～大規模量販店全盛時代及びスーパーマーケットの出現、通販については悪いイメージがあった。

5. 1990年～2000年代の小売業～消費環境や社会構造が変化し、カテゴリーキラーの出現、コンビニの存在感が増してきた。従来の百貨店や総合スーパーが低迷、多様な小売り形態の誕生、通信販売業の全盛期

6. 2010年～2020年代の小売業～eコマースの出現、ドラッグストアの台頭、リアル店舗もeコマースも混沌とした状況にある

7. 通販業界とネット販売との闘い～急激なインターネットの普及とeコマース化という社会構造の変化の波に飲み込まれてしまい、通販業界はあっという間に規模が縮小してしまった。

8. これからの小売業のキーワード～eコマースの更なる進化、AIの活用、グローバル化、ライブコマースの台頭、オリジナリティー

9. 小売業に留まらず、これからの競争相手は、Google, マイクロソフト、百度と言ったIT大手との競争が激化する、今までの常識や

枠組みが大きく変わる。

(まとめ)

企業はダーウインの進化論と同じ、環境に適応しないと生き残れない、どんな会社に入っても安泰だと思わず、世の為人の為になっている会社と実感できるよう社会環境の変化と闘いながら一生懸命頑張れば必ず成功に近づくとの由。就職活動を開始する3年生にとっては企業選びに非常に参考となりました。



以上